

更新

事業者名	株式会社ReLife aid
------	----------------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

『我が家で暮らせる安心と喜びを提供する』ために、福祉を必要とする方々に対する相談支援体制の充実や地域の関係機関との連携を図ると共に、ご利用者や職員の満足度が最大化するような事業を推進し、社会に貢献できる企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	ペーパーレス化及び資源の再生利用化	コピー用紙使用量 2023年11.5万枚→2026年8万枚
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	同一労働同一賃金の実施及び介護職員の賃金の向上	非常勤(パート)職員及び介護職員の所得UP (2023年⇔2026年比較 10%UP)
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	ワークライフバランスの推進	有給休暇消化率 2023年82.5%→2026年82.5%以上

<パートナーシップ>

福祉を必要とする地域の方々を中心として、地域包括支援センターや地域連携室との連携を図るとともに、社内でも職員一人ひとりの状況に応じ、働きやすい職場環境の整備を行う。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	ペーパーレス化及び資源の再生利用化	コピー用紙使用量 2020年16万枚→ 2023年10万枚	2023年目標は未達であったが、タブレットの導入、再生紙の利用などに取り組み、4.5万枚のコピー用紙使用量削減を実現した。
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	同一労働同一賃金の実施	非常勤(パート)職員の所得UP (2020年⇔2023年比較)	同一労働同一賃金の実施 ・処遇改善や賃上げの施策に取り組み、非常勤(パート)職員の所得を平均13.5%UPを実現した。
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	ワークライフバランスの推進	有給休暇消化率 2020年67.5%→ 2023年70%超	ワークライフバランスの推進 ・代替要員確保等の施策に取り組み、2023年有給休暇消化率は目標を大きく上回った。

- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。